



TOCO-TON 明科

No. 38 R7. 11. 12 発行
TOCO-TON 指導主事

1 明北小・明南小『園児が小学校に立ち寄って』

10月 16 日・29 日



10月 16 日 (木)、明科北認定こども園の園児が、散歩の帰り道、明北小のグラウンド脇を通りかかりました。校長先生が声をかけ、運動会二日前の、5・6年生組体操の練習を見てもらいました。園児は、グラウンドの草場にゆったりと座り、次々と技を披露するお兄さんお姉さんに拍手を送りながら見ていました。キビキビと動き、一つ一つ技を決める児童の姿を、園児はどんな思いで見てていたのか聞いてみたいですね。

10月 29 日 (水)、明科南認定こども園の年長さんと年中さんの園児たちが、明南小へ散歩に訪れました。この訪問は、明南小の休み時間とちょうど重なっていたので、小学生と遊ぶ姿も見られました。子どもたちは遊具での活動に夢中で、高い場所へ果敢に登ったり、「すごい、すごい」と感心されるほど、「これもできるよ」といって見せてくれたり、じゃんけんを楽しむ声や、小学生のまねをして更に挑戦していく姿、笑顔で追いかけっこをする姿、小学生が優しく見守る姿、遊び方のルールを伝える姿など、微笑ましい姿をたくさん見ることができました。

交流する日時を決めたりすることなく、特別ではない気軽な関わりができる園・小のつながりのよさを感じました。

2 『安曇野市中学生キャリアフェスティバル』開催

10月 15 日 (水)

安曇野市中学1年生が、穂高総合体育館に参集し、『安曇野市中学生キャリアフェスティバル(およそ60の事業所等)』が開催されました。当日は、安曇野市内の中学校7校が、午前・午後の2回に分けて参加しました。安曇野市の事業所で働く大人と語り合うことを通して、①安曇野市にある事業所への理解を深める。②自分の進路について考えるきっかけとする。③“働くこと”の意義について考える。以上が目的です。キャリア教育の第一歩として、「働くとは」ということについて考える機会になりました。



3 明北小1年生活科『ドングリで楽しもう！』

10月31日（金）



自分たちで拾ってきたたくさんのドングリを使って「もの作り」を楽しみました。園の先生から紹介していただいた薄い丸太（輪切りにした台座）にドングリを飾り付けたり、様々な材料と組み合わせて立体的にしたりして、自分が作りたいものに仕上げていきました。ドングリごまもたくさん作って遊べたようです。

4 明北小・明南小金管バンド部『明科文化祭で合同演奏』

11月2日（日）



明北小と明南小の合同演奏「銀河鉄道999」は、たくさんのお客さんに見守られながら、前回（あやめ祭り）より余裕のあるスペースで演奏することができました。合同演奏は6月以来です。はじめはお互いに少し緊張している様子でしたが、リハーサルをしながら並ぶ場所をゆずり合ったり、声をかけ合ったりしている姿が見え始めました。両校の部長さんたちが基礎練習を進める時には、普段とは違ったやり方でも、何とか音を合わせようと頑張りました。そして、いよいよ本番です！両校の仲間たちの音が合わさり、一緒に演奏できる心強さを感じることができた発表でした。演奏後のふり返りタイムで、「今日は、練習の成果を発揮できましたか？」という明南小の部長さんの問いかけに皆が手を挙げていて、やりきったことが伝わってきました。（明北小金管バンド部おたよりから）

5 明北小職員研修『地域を知ろう：廃線敷 WALK（外部講師）』10月15日（水）

